

東小 小学校



あいさつと歌声響く東小
心豊かな子の育成を期して
●あいさつ

僕は6年生になって「東小の顔」と言われ、あいさつについて考えることが多くなりました。あいさつすると、「明るくなる」「気が引き締まる」「友達や知り合いが増える」ということを感じています。6年生からもうとあいさつを広め、素晴らしい学校にしていきたいです。僕たちは、修学旅行のキャッチフレーズを「つくそう礼儀」と決めました。学校だけでなく、他の人たちにも自然に「礼儀を尽くせる」ようにしていきたいです。

(6年 吉田 柚樹)



あいさつ運動

●コンクールに参加して

私は3年続けてNHK全国学校音楽コンクールに参加していま

す。音楽クラブにも入っています。歌を通して、声を合わせる楽しさを知り、友達が増えました。たくさんの方の前で歌うことは緊張しますが、一生懸命練習してきた成果を聴いてもらえるのはうれしいです。卒業まであと9カ月、たくさんの方の歌や合奏が響く東小にしていきたいです。

●緑のカーテン

(6年 又吉 飛鳥)



大きく育ったゴーヤ

東小では、春に学校応援団の人とゴーヤの苗を植え、夏には緑のカーテンが出来ました。ことしは学校の耐震工事があり、できないかと心配でした。でも場所を変えて栽培することになり、うれしかったです。大きなゴーヤの実が出来たことは、ますますうれしかったです。緑のカーテンを通して、多くの人への感謝の気持ちや食べ物の絆を学びました。給食に出たゴーヤは、とてもおいしかったです。

(6年 山岸 立暉)

Ageo Primary School News

あげお ジュニア 通信

小学校 発

市内各小学校の児童の皆さんが、自分たちの学校の話などを取材し、編集したものをご紹介します。

尾山台小学校



あいさついっぱい
笑顔あふれる尾山台っ子

6年 佐藤 瑚碧

●あいさつ運動

尾山台小学校では代表委員会で担当を決め、毎日門の前で「あいさつ運動」を行っています。尾山台小には「あいさつは、にっこりはつきり」という生活目標があります。元気の源でもありますし、心の触れ合いの手段でもあります。だからみんなであいさつができるように頑張っているのです。同時に「名札忘れゼロ運動」も行いました。班長が朝、集合場所で班員の確認をしたり、あいさつ運動しながら声を掛けたり、放送委員会がみんなに呼び掛けたり、尾山台っ子全員が意識し合ったりした結果、「名札忘れゼロ」を実現することができました。今でも名札をしっかりと付けた尾山台っ子と先生、地域の人によるあいさつ運動が行われ、毎日にごいさつ運動も良いあいさつが交わされています。



あいさつ運動

先生、地域の人によるあいさつ運動が行われ、毎日にごいさつ運動も良いあいさつが交わされています。



学年はひとつのチーム!

●学年の絆

私たち6年生は、4校親善球技大会や修学旅行など、さまざまな行事を通して絆を深めることができました。親善球技大会では「学年はひとつのチーム」を合言葉にお互いにアドバイスし合ったり、励まし合ったりしてきました。時には思い通りにならなかったり、チームの中でぶつかり合ったりすることがありましたが、一つ一つ乗り越えていくことによって、心一つにする大切さと諦めずに最後までやり抜く大切さを学びました。修学旅行では6年生全員で最高の思い出を作りたいという思いから、「学習しながら思い出を作り、仲間との絆を深めよう」という目標を考えました。鎌倉の班別行動ではグループごとに立てた計画を基に協力して行動し、たくさんのおいしさを味わうことができました。男女関係なく仲が良いことは私たちの自慢です。

尾山台小の良い伝統を、いつまでもずっと残してほしいと思っています。



※次回の「あげお ジュニア

通信」は、富士見小と上平小をご紹介します。お楽しみに…。

Ageo Primary school News